

昭和45年度～

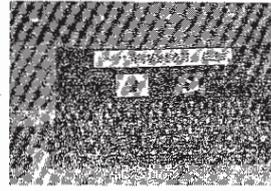
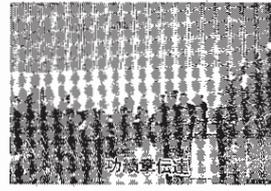
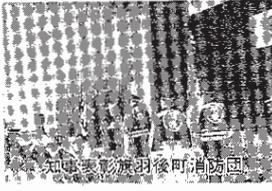
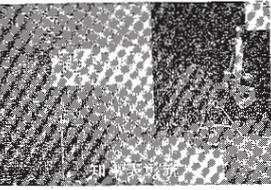
月刊 毎月25日発行

消防秋田

23巻0号 4月25日発行 定価 150円

寺田染工場 電話(01823) 〇四一六

昭和44年度消防功労者表彰式 並びに伝達式



三月十日午前十一時から...

式次第 1 開式のことば...

2 消防庁長官表彰伝達...

3 知事表彰...

4 日本消防協会表彰伝達...

5 秋田県消防協会会長感謝状...

6 無火技町行...

7 日本消防協会会長表彰状...

8 知事式辞...

昭和四十五年度 山火事予防対策 打合せ会議

昭和四十五年三月二十一日午後一時から...

参加者 県消防課 小松隊長補佐以下三名...

目的 この運動は、秋田県では四月十一日から五月十日までの一月間、山火事予防運動を実施することに決定した...

1 目的 山火事予防運動は、山林火災の発生を防止し、人命財産の被害を軽減することを目的とする...

2 実施要領 (1) 関係機関の連絡 (2) 関係機関の協議 (3) 関係機関の連携 (4) 関係機関の協力...

3 関係機関の連絡 (1) 関係機関の連絡 (2) 関係機関の協議 (3) 関係機関の連携 (4) 関係機関の協力...

4 関係機関の協議 (1) 関係機関の協議 (2) 関係機関の協議 (3) 関係機関の協議 (4) 関係機関の協議...

5 関係機関の連携 (1) 関係機関の連携 (2) 関係機関の連携 (3) 関係機関の連携 (4) 関係機関の連携...

6 関係機関の協力 (1) 関係機関の協力 (2) 関係機関の協力 (3) 関係機関の協力 (4) 関係機関の協力...

7 関係機関の協力 (1) 関係機関の協力 (2) 関係機関の協力 (3) 関係機関の協力 (4) 関係機関の協力...

8 関係機関の協力 (1) 関係機関の協力 (2) 関係機関の協力 (3) 関係機関の協力 (4) 関係機関の協力...

9 関係機関の協力 (1) 関係機関の協力 (2) 関係機関の協力 (3) 関係機関の協力 (4) 関係機関の協力...

10 関係機関の協力 (1) 関係機関の協力 (2) 関係機関の協力 (3) 関係機関の協力 (4) 関係機関の協力...

11 関係機関の協力 (1) 関係機関の協力 (2) 関係機関の協力 (3) 関係機関の協力 (4) 関係機関の協力...

昭和45年 春の火災予防運動実施要項

1 目的 この運動は、気象の影響により、火災が発生しやすい春季において、向上一人の防火意識を向上させることとする...

秋田県消防協会 昭和45年度事業計画

- (一) 一月一日付をもって十年を以て十五年以降の経過を要する。
- (二) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (三) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (四) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (五) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (六) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (七) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (八) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (九) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十一) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十二) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十三) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十四) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十五) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十六) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十七) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十八) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (十九) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)
- (二十) 支部消防委員会訓練大会(支部と共催)

消防放談 (40) 放水

火災予防活動の再点検。昭和四十四年度消防活動の概況をみると、出火件数は減少しているが、死者と損害額は増加傾向にある。...

秋田県消防協会推奨 (ホーロー・プラスチック・新製品 ガス継ぎ)

ABC粉末消火器 **ダイヤ消火器** タイヤ - 3

ダイヤ標識(消防、危険物、安全)

各種消火器(日本ドライ、ヤマト) 避難具、タンカ、発煙筒、アルミ服 桜ファイヤーホース・日鐵タイゴンホース その他消防用品一式

東洋防災 秋田県防災センター

秋田市旭南二丁目3の36 TEL 秋田 8957

秋田市大町1丁目4番16号 TEL (0188) 23-8450

あいひで 相秀商会

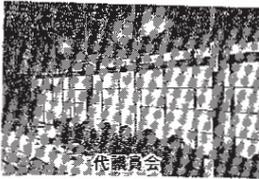
どんな事でも御相談下さい 明確に御指導致します



昭和四十五年度

代議員会開催す

代議員会

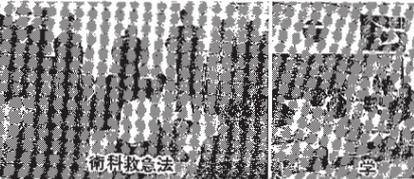


昭和四十五年年度代議員会開催は六月十一日午前十一時が、秋田市士崎港第二町目三十三名の役員が出席し、代議員会を開催した。

秋田県消防学校便り

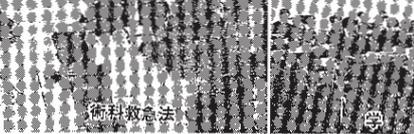
救急科教育実施

六月一日から六日までの六日間、秋田県消防学校の救急科教育を実施したが、県内各消防署から推選された一十三名の救急科生は、今後救急活動の責任を帯び、第一線での活躍を期待されている。...



救急科教育法

六月一日から六日までの六日間、秋田県消防学校の救急科教育を実施したが、県内各消防署から推選された一十三名の救急科生は、今後救急活動の責任を帯び、第一線での活躍を期待されている。...



救急科教育法

広域消防設立の提言

仁賀保地区消防署 署長 佐藤 栄三

この提言は、地区に広域消防が実現され、消防力の増強が図られ、消防活動の効率化が図られることにより、消防力の向上が図られることである。

問題のテーマ

- 消防力の増強
- 消防活動の効率化
- 消防力の向上

広域消防設立の提言

消防力の増強、消防活動の効率化、消防力の向上

この提言は、地区に広域消防が実現され、消防力の増強が図られ、消防活動の効率化が図られることにより、消防力の向上が図られることである。

煙の中の孤独

寺田染工場

秋田県機手市青川町

電話(01823)〇〇四一六

消防被服、裃、タオル、手拭、団扇、蓑

申込みは三上場又は秋田県消防協会へ

県南短信

五月十三日機手市消防団の本年度消防訓練大会を機手市野球場で行なった。...

第一位 第二十分団

第二位 第三十分団

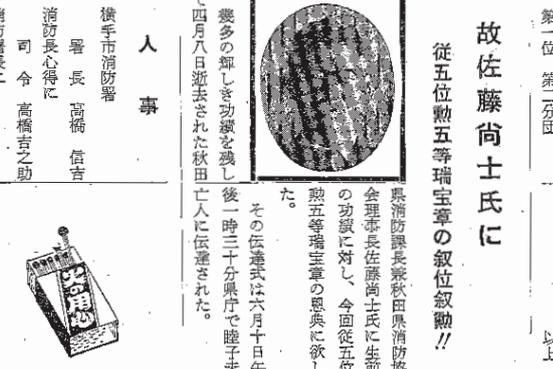
第三位 第四十分団

第四位 第五十分団

第五位 第六十分団

故佐藤尚士氏に

故佐藤尚士氏に 從五位勲五等瑞宝章の叙位叙勲!!



消防用水道用 不要乾燥 乾

トハツ消防ポンプ

38馬力

3馬力空冷式 C1級

10馬力空冷式 B3級

25馬力水冷式 B3級

38馬力水冷式 B2級

45馬力水冷式 B2級

御買上はアフターサービスの充実せる カタログ進呈ノ

森田式(損保保険附)各種消火器

ドライケミカル(粉末)泡型式

高義商会

電話(011)16番18番

日造市原式自動車ポンプ

高義商事株式会社

電話(横手) (3)3880番, (3)3882番

田伸工業所

電話(天王) 5番5番

鹿角自動車整備

電話(花輪) 2074番

工藤幸吉商店

電話(秋田) 3178番

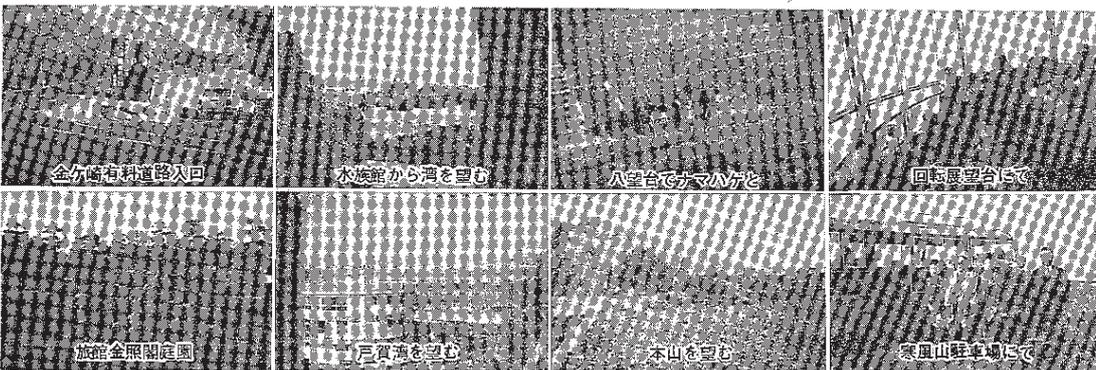
中央モーター商会

電話(本庄) 305番

男鹿半島紀行

立花 主事

新緑の五月十三日第四回
東北消防懇話会が、秋田県
の当番で秋田市で開催され
た。



中沢 安寿氏に連れられました。岩手県 岩手県 山形県 新潟県 秋田県

内わきの遊園地でもあり、海かたで国際快獣動物園の巨大なゾウ舎が目を引きます。また、沼澤キャンプ場として広く県内外で知られています。また、青森県 山形県 岩手県 秋田県 新潟県 長野県 山梨県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 徳島県 香川県 高松市 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県

秋田県消防協会のあゆみと団員の処遇

消火器・避難器具・消防用品

どんな事でも御相談下さい
明確に御指導致します

あいひで 相秀商会

秋田市大町1丁目4番16号
TEL (0188) 23-8450

秋田県消防協会推奨

家庭用 **ダイヤ消火器**

ABC粉末消火器
ダイヤ - 3

ダイヤ標識（消防、危険物、安全）
避難器具、タンカ、発煙筒、フルシ服
その他消防用品一式

各種消火器（日本ドライ、ヤマト）
後ファイヤーホース・日織タイゴンホース

東洋防災 **秋田県防災センター**

秋田市旭商二丁目3の36
TEL 秋田 8957

1. 歳出高		金 12,023,966円也	
差引残高		金 1,115,367円也 (昭和44年度共済積立金へ)	
歳入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	比 較、増 減
1 積立金	11,880,000円	11,756,875円	△123,125円
(1) 積立金	8,400,000	8,276,875	△123,125
(2) 未経過共済積立金	3,480,000	3,480,000	
2 利子	400,000	382,458	△17,542
(1) 利子	1,000,000	1,000,000	
3 繰入金	13,280,000	13,139,333	△140,667
(1) 繰入金	1,000,000	1,000,000	
合 計	13,280,000	12,023,966	△1,256,034

1 見舞金		6,175,500		5,037,000		△1,138,500	
(1) 見舞金		1,679,688		1,656,966		△22,722	
2 事務費		60,000		53,822		△6,178	
(1) 事務費		1,410,500		1,399,988		△10,512	
3 未経過共済積立金		1,410,500		1,399,988		△10,512	
(1) 未経過共済積立金		30,000		49,505		△19,505	
4 繰出金		50,000		49,505		△495	
(1) 繰出金		30,000		29,710		△290	
5 子備費		35,400		31,153		△4,247	
(1) 子備費		49,000		48,000		△1,000	
6 雑品購入費		44,788		44,788			
7 総務員会費		44,788		44,788			
8 繰入金		1,850,000		1,850,000			
(1) 繰入金		1,850,000		1,850,000			
9 繰越金		1,000		651,161		652,161	
(1) 繰越金		1,000		651,161		651,161	
10 雑収入		360,500		0		360,500	
(1) 雑収入		360,500		0		360,500	
合 計		13,280,000		12,023,966		△1,256,034	

認定第3号 昭和43年度特別会計罹災互助会共済積立金歳入歳出決算書

1. 歳入高		金 43,642,496円也	
1. 歳出高		金 1,050,000円也	
差引残高		金 42,592,496円也	
歳入の部			
科 目	金 額	説 明	
42年度歳高	37,884,278円	共済積立金	
利息	2,238,535	安田信託(山台支店、羽後銀行駅前支店、秋田銀行県庁支店から)	
還付金	535,960	42年度一般会計に繰出した1,000,000円の不要額を償還	
償還金	50,000	葬儀費の償還金	
繰入金	2,933,723	昭和42年度繰越金	
繰入金	43,642,496		
歳出の部			
科 目	金 額	説 明	
過年度支出	50,000円	昭和39年度田代町藤田三治の罹災に対し原因不明のため半額、50,000円を支払済であったが、43年度放火と判定したため支払	
繰出金	1,000,000	事務手数料として鹿角支部外9支部に支出	
繰出金	1,050,000		

議案第1号 昭和44年度一般会計補正予算案

1. 歳入高		金 9,268,100円也	
1. 歳出高		金 9,268,100円也	
歳入の部			
科 目	補正前の額	補正額	計
3 補助金	400,000	1,000,000	1,400,000
(1) 補助金	400,000	1,000,000	1,400,000
7 繰越金	115,200	361,000	476,200
(1) 繰越金	115,200	361,000	476,200
合 計	7,907,100	1,361,000	9,268,100

議案第2号 昭和45年度事業計画案

事業種目	事業費(実施時期)	摘 要
1 表彰	284,400円 1月1日	1 10年勤続表彰 2 15 " " 3 現湯功勞表彰 4 支部消防連合訓練大会で成績優良消防団表彰 5 日本消防協会会長表彰の上申、伝達
2 慰霊祭弔見舞	230,000 3月 日	1 殉職消防団員の慰霊祭 2 消防団員の殉職者ならびに在職中死亡者に対する弔慰 3 消防団員の公務により傷病を受け長期療養者に対する見舞

6月1日の 通常代議員会で決議された予算決算等

認定第1号 昭和43年度秋田県消防協会歳入歳出決算書

1. 歳入高		金 7,496,788円也		
1. 歳出高		金 7,135,779円也		
差引残高		金 361,009円也		
歳入の部				
科 目	予 算 額	現 額	収入済額	比較増減
1 財産収入	10,000	0	10,000	24,515
(1) 財産収入	10,000	0	10,000	24,515
2 分担金	950,000	0	950,000	949,224
(1) 分担金	950,000	0	950,000	949,224
3 補助金	400,000	0	400,000	400,000
(1) 補助金	400,000	0	400,000	400,000
4 委託金	650,000	0	650,000	650,000
(1) 委託金	650,000	0	650,000	650,000
5 会館事業収入	2,472,000	0	2,472,000	2,571,040
(1) 事業収入	2,472,000	0	2,472,000	2,571,040
6 繰入金	1,850,000	0	1,850,000	1,850,000
(1) 繰入金	1,850,000	0	1,850,000	1,850,000
7 繰越金	1,000	651,161	652,161	651,161
(1) 繰越金	1,000	651,161	652,161	651,161
8 雑収入	360,500	0	360,500	400,848
(1) 雑収入	360,500	0	360,500	400,848
合 計	6,693,500	651,161	7,344,661	7,496,788

認定第2号 昭和43年度特別会計罹災互助会歳入歳出決算書

1. 歳入高		金 43,642,496円也		
1. 歳出高		金 1,050,000円也		
差引残高		金 42,592,496円也		
歳入の部				
科 目	当 初 予 算 額	現 額	支 出 済 額	不 要 額
1 協会費	4,131,100	0	8,600	4,139,700
(1) 会議費	287,000	0	287,000	268,085
2 理事會費	96,000	0	96,000	96,000
3 事務連絡會議費	17,000	0	17,000	15,000
4 旅費	84,000	0	84,000	74,450
(2) 事務費	1,502,000	0	8,600	1,510,600
1 給料	768,000	0	768,000	768,000
2 職員手当	420,000	0	420,000	418,550
3 共済費	60,000	0	2,095	62,095
4 役員旅費	199,000	0	1,758	197,242
5 需用費	25,000	0	337	24,663
6 役員費	30,000	0	8,600	38,600
(3) 事業費	2,342,100	0	2,342,100	2,278,057
1 表彰費	283,000	0	283,000	283,000
2 弔慰見舞費	106,000	0	106,000	70,000
3 運動推進費	700,000	0	700,000	696,230
4 教養講習費	205,000	0	2,950	207,950
5 全県消防大会費	305,000	0	302,050	301,117
6 訓練大会費	226,500	0	226,500	220,648
7 新聞発行費	465,600	0	465,600	450,057
8 調査研究費	51,000	0	51,000	50,715
2 消防会館管理費	2,090,600	0	2,090,600	2,015,305
(1) 事務費	1,242,700	0	1,242,700	1,233,513
1 給料	678,000	0	678,000	678,000
2 職員手当	329,500	0	329,500	328,695
3 共済費	51,200	0	51,200	45,385
4 需用費	40,000	0	40,000	39,750
5 交際費	144,000	0	144,000	141,733
(2) 管理費	647,900	0	647,900	581,792
1 賃金	53,500	0	53,500	21,940
2 需用費	380,000	0	380,000	376,724
3 役員費	83,400	0	83,400	76,140
4 使用料及び賃借料	15,000	725	15,725	15,725
5 工事請負費	50,000	725	49,275	39,530
6 備品費	65,000	0	65,000	51,133
7 投資及び出資金	0	0	0	0
8 公課費	1,000	0	1,000	600
(3) 積立金	200,000	0	200,000	200,000
1 積立金	200,000	0	200,000	200,000
3 負担金	282,000	2,079	284,079	284,079
(1) 負担金	282,000	2,079	284,079	284,079
4 交際費	70,000	10,150	80,150	80,150
(1) 交際費	70,000	10,150	80,150	80,150
5 償還金	50,000	0	50,000	50,000
(1) 償還金	50,000	0	50,000	50,000
6 還付金	0	535,960	535,960	535,960
(1) 還付金	0	535,960	535,960	535,960
7 繰越金	0	115,201	115,201	115,201
(1) 繰越金	0	115,201	115,201	115,201
8 子備費	69,800	20,829	48,971	48,971
(1) 子備費	69,800	20,829	48,971	48,971
合 計	6,693,500	651,161	7,344,661	7,135,779

(3)事務費	4会費旅費	180,600円	98,000円	82,600円
	1給料	1,839,500	1,678,100	171,900
	2職員手当	864,000	816,000	48,000
	3共済費	525,100	467,800	57,300
	4役員旅費	77,200	68,300	8,900
	5需用費	232,200	204,000	28,200
	6役員費	81,000	80,000	1,000
	7役員費	60,000	42,000	18,000
(3)事業費		3,350,400	3,170,000	180,400
	1表彰費	284,400	283,000	1,400
	2慰労会及び甲斐見舞	230,000	230,000	
	3無火災県民運動推進費	1,850,000	1,850,000	
	4救済講習	215,000	200,000	15,000
	5全県消防大会費	320,000	310,000	10,000
	6全県消防連合訓練大会費	400,000	246,000	154,000
	7調査研究費	51,000	51,000	
2消防会館管理費		2,324,700	2,147,300	177,400
(1)事務費		1,537,800	1,361,400	176,400
	1給料	822,000	750,000	72,000
	2職員手当	415,000	376,300	38,700
	3共済費	60,800	55,100	5,700
	4需用費	36,000	36,000	
	5役員費	204,000	144,000	60,000
(2)管理費		586,900	585,900	1,000
	1賃金	54,000	53,500	500
	2需用費	402,600	380,400	22,200
	3役員費	71,500	71,000	500
	4使用料及び賃借料	15,800	15,000	800
	5備品費	42,000	65,000	△ 23,000
	6公課費	1,000	1,000	
(3)積立金		200,000	200,000	
3負担金		348,000	294,000	54,000
(1)負担金				
4交際費		100,000	100,000	
(1)交際費				
5償還金			50,000	△ 50,000
(1)償還金				
6予備費		27,300	146,700	△ 119,400
(1)予備費				
合計		8,433,500	7,907,100	526,400

議案第5号 昭和45年度特別会計罹災互助会予算案

1.歳入高 金 13,363,000円也

1.歳出高 金 13,363,000円也

科	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	積立金	12,033,000円	11,820,000円	213,000円
(1)	積立金	8,280,000	8,340,000	△ 60,000
(2)	未経過共済積立金	3,753,000	3,480,000	273,000
2	利子	330,000	400,000	△ 70,000
(1)	利子			
3	繰入金	1,000,000	1,000,000	
(1)	繰入金			
合計		13,363,000	13,220,000	143,000

科	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	見舞金	5,837,500円	5,837,500円	
(1)	見舞金			
2	事務費	1,761,080	1,712,500	48,580
(1)	事務費			
	1会議費	207,000	158,000	49,000
	2強化費	1,422,080	1,424,500	△ 2,420
	3旅費	57,000	55,000	2,000
	4需用費	30,000	30,000	
	5役員費	35,000	35,000	
	6備品購入費	10,000	10,000	
3	未経過共済積立金	3,726,000	3,753,000	△ 27,000
(1)	未経過共済積立金			
4	繰出金	2,017,000	1,897,000	120,000
(1)	繰出金			
5	予備費	21,420	20,000	1,420
(1)	予備費			
合計		13,363,000	13,220,000	143,000

議案第6号 消防協会罹災互助会事務手数料配分について

支 部 名	積立金に応じた配分金額	まいなす見舞金を基礎にした配分金額	計
鹿 角	23,933円	3,344円	27,277円
大 館、北 秋 田	47,938	3,916	51,854
能 代 市、山 本 郡	43,922	396	44,318
男 鹿、南 秋 田	40,284	23,727	64,011
秋 田 市	41,165	58,190	99,355
河 辺	19,014	28,688	47,702
本 荘 市、由 利 郡	86,959	69,410	156,369
大 曲 市、仙 北 郡	62,902	79,376	142,278
横 手 市、平 鹿 郡	71,453	125,576	197,029
湯 沢 市、雄 勝 郡	61,940	107,867	169,807
計	500,000	500,000	1,000,000

5無火災県民運動の推進	1,850,000円	毎月25日	1新聞の発行 防火思想の普及、消防知識の啓発、消防士気の高揚および市・町村との連絡協調のため新聞「消防秋田」を毎月3,400部発行し、県下各市町村消防幹部(消防団は部長以上)その他に無償配布する。 随 時 2防火思想の普及向上と火災の絶滅を期するため次の事業を行なう。 (1)防火映画フィルムを購入貸出し (2)防火ポスターの印刷配布 (3)防火弁論大会 (4)支部大会の助成 (5)県大会の開催 (6)防火宣伝用ポスターの図案および標語の募集 (7)防火座談会の開催(支部) (8)無火災地区表彰(〃) (9)地区消防会の調練(〃) (10)火災予防組合の育成指導(〃) (11)無火災市町村に感謝状の贈呈(金一封を添える) 00 無火災県民運動の指導啓発 01 消友会、女子消防隊、女子火災予防組合等火気力諸団体の県連合会結成指導 4救済講習
215,000	随 時	1消防知識の普及と消防技術の練磨向上のため支部と共催で講習会を開催する。 2消防学校に進んで入校する意欲と誇りをもたせるため、消防学校に入校した者に入校記念章を贈る。 3工場、事業場等の消防体制強化のため、関係支部と共催で特設消防団の救済訓練を行なう。	
320,000	7月18日	1消防士気の高揚と消防施設の研究、消防体制の強化、消防技術の練磨向上のため、大館市において、全県消防大会を開催する。	
400,000	9月 日	1消防団員の士気高揚と消防技術の向上のため各支部代表による全県消防連合訓練大会を開催する。	
51,000	10月 日	2全国消防訓練大会に県代表を派遣する。 随 時 1消防体制強化のため、消防先遣地視察およびその他の調査研究を行なう。	

議案第3号 昭和45年度支部分担金の徴収額について

昭和45年度の支部分担金賦課基準を次ぎのとおりとし、徴収額を別表のとおり定める。

賦課基準

(イ)世帯数割 1世帯当り 2円40銭、ただし市は2円17銭

(ロ)員数割 1人当り 8円

支 部	徴収額	世帯数割	員数割	前年度徴収額
鹿 角	49,400円	16,045	38,910円	1,400
大 館、北 秋 田	112,400	39,457	90,384	2,805
能 代 市、山 本 郡	86,800	30,223	69,093	2,270
男 鹿、南 秋 田	73,700	24,392	56,431	2,211
秋 田 市	146,600	60,945	132,251	1,795
河 辺	18,000	4,723	11,536	845
本 荘 市、由 利 郡	103,000	29,270	68,027	4,448
大 曲 市、仙 北 郡	132,200	40,500	94,951	4,721
横 手 市、平 鹿 郡	98,500	28,054	64,874	4,258
湯 沢 市、雄 勝 郡	78,700	22,308	51,341	3,449
計	899,300	295,917	677,198	28,202

議案第4号 昭和45年度一般会計歳入歳出予算案

1.歳入高 金 8,433,500円也

1.歳出高 金 8,433,500円也

科	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	財産収入	30,000円	20,000円	10,000円
(1)	財産収入			
2	分担金	933,500	940,000	△ 6,500
(1)	分担金			
3	補助金	600,000	400,000	200,000
(1)	補助金			
4	委託金	1,600,000	1,600,000	
(1)	委託金			
5	協会事業収入	376,500	376,500	
(1)	事業収入			
	1新聞購読料	256,500	256,500	
	2新聞広告料	120,000	120,000	
6	消防会館収入	2,467,500	2,521,500	△ 54,000
(1)	事業収入			
	1使用料	624,000	672,000	△ 48,000
	2賃借料	1,044,000	1,044,000	
	3借泊料	631,500	637,500	△ 6,000
	4雑収入	168,000	168,000	
7	繰入金	2,017,000	1,897,000	120,000
(1)	繰入金			
8	繰越金	361,000	115,200	245,800
(1)	繰越金			
9	雑収入	48,000	35,900	12,100
(1)	雑収入			
合計		8,433,500	7,906,100	527,400

科	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	協会費	5,633,500円	5,169,100円	464,400円
(1)	会議費	443,600	321,000	122,600
	1代議員会費	150,000	116,000	34,000
	2理事会費	96,000	90,000	6,000
	3事務連絡会議費	17,000	17,000	

秋田県消防会館

増改築の成案なる

消防会館増改築について、社会公共のた... 昨年度、正副議長を兼ねて努力を続け... 昭和四十五年五月... 消防会館増改築の増改築の成案なる



秋田県消防会館 増改築趣意書

山本消防協会長

消防会館は防火思想を普及... 及消防体制の確立と火災の防止... 消防会館の増改築の趣意書

消防会館の増改築は、防火思想を普及... 及消防体制の確立と火災の防止... 消防会館の増改築の趣意書



理事会開催

昭和四十五年六月二十五日午前十一時... 山本消防協会 理事会開催

山本消防協会 理事会開催... 昭和四十五年六月二十五日午前十一時... 山本消防協会 理事会開催

秋田県消防学校 校長二カ月 校長 皆川忠彦

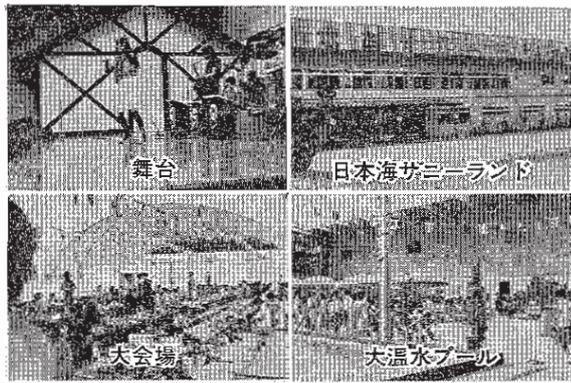
秋田県消防学校 校長二カ月 校長 皆川忠彦... 校長二カ月の報告

消防学校校長を兼ねて... 校長二カ月の報告... 皆川校長のリーダーシップ

トハツ消防ポンプ... 38馬力... 各種消火器... 高義商會... 鹿角自動車整備... 消防用水道用

初任団員教育の 実施について

消防学校では来る八月下旬から九月上旬にかけて三期...



日本海サニールランドを訪ねて

立花 主事

潮の香りもさわやかな日。リリッとしたゾーカト、恋...

消防放談

(42) 放水 水牛

なれんではだれでも楽しめるゲームコーナーで時...

日本消防五月号三七頁に「火災予防について」...

頃には六月半の頃、夏といえど汗田舎...

消火器・避難器具・消防用品. 秋田県消防協会推奨. ABC粉末消火器. 家庭用 ダイヤ消火器. 明確に御指導致します. 秋田市旭南二丁目3の36. TEL 秋田 8957

第23回全県消防大会

とき 昭和45年7月18日13時
ところ 大館市市民体育館

消防秋田

手続、回覧、手帳

寺田染工場

〒01823 横手 電話(0)四一六
秋田県横手市清川へ

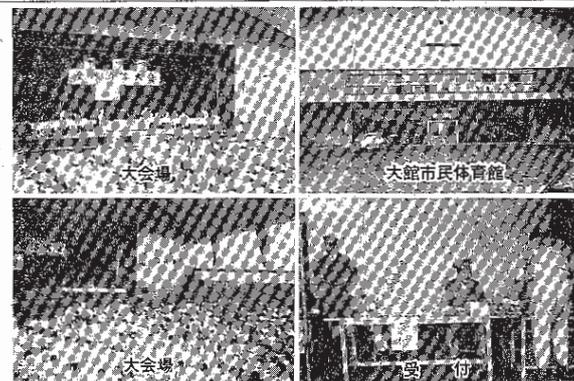
▼申込みは当工場又は秋田県消防協会へ



第三回全県消防大会を開催するにあたり地元大館から推薦するに、北秋田各町村の消防界の要人を「相互に協力し、会場の準備を万全に成らしめること」を第一と願っています。

「開会のごこと佐藤副会長」

佐藤副会長は「開会のごこと佐藤副会長」



から推薦するに、北秋田各町村の消防界の要人を「相互に協力し、会場の準備を万全に成らしめること」を第一と願っています。

「開会のごこと佐藤副会長」

佐藤副会長は「開会のごこと佐藤副会長」

本日第三回全県消防大会を開催するにあたり、地元大館市を初め北秋田支部の消防の方々から推薦するに、北秋田各町村の消防界の要人を「相互に協力し、会場の準備を万全に成らしめること」を第一と願っています。

「開会のごこと佐藤副会長」

佐藤副会長は「開会のごこと佐藤副会長」

消防救急、件天、タオル

寺田染工場

〒01823 横手 電話(0)四一六

秋田県横手市清川へ

▼申込みは当工場又は秋田県消防協会へ

「開会のごこと佐藤副会長」

佐藤副会長は「開会のごこと佐藤副会長」

「開会のごこと佐藤副会長」

佐藤副会長は「開会のごこと佐藤副会長」

「開会のごこと佐藤副会長」

佐藤副会長は「開会のごこと佐藤副会長」

「開会のごこと佐藤副会長」

佐藤副会長は「開会のごこと佐藤副会長」

「開会のごこと佐藤副会長」

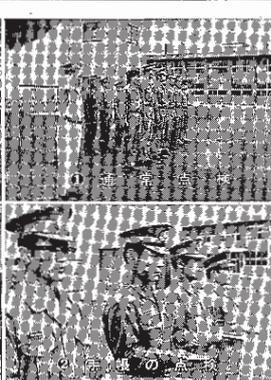
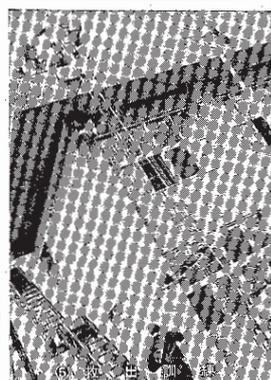
佐藤副会長は「開会のごこと佐藤副会長」

県南短信

横手市 伊藤 生

うだるような暑さの中で消防の訓練大会が各市町で行われた。

- 六郷町消防訓練大会の成績は次のとおり
一位 第三分団
二位 第四分団
三位 第五分団
四位 第六分団
五位 中仙町



消防放談

放水 水生 (43)

大館市のあらまし
春は花咲くお城の跡は
水で化粧する桜花
ああ大館よいこ
花のまじり
秋は寄せる黄金の波は
お蔵いっばい八石を
瀧見の宴のキリタンボ
ああ大館よいこ

桂城址に立つて北方を眺望
大館盆地に展げる田舎
大館盆地に展げる田舎
大館盆地に展げる田舎

大館小領で知られる大館
城跡今は桂城公園となつて
この緑に恵まれた公園
位置は市の中央部にあり

大館盆地に展げる田舎
大館盆地に展げる田舎
大館盆地に展げる田舎

トハツ消防ポンプ
38馬力
森田式 各種 消火器
高義商会
高義商事株式会社

8月6日

第5回全国消防大会

於 大阪市中央体育館



第五回全国消防大会は八月七日午後一時から大阪府東区法丹坂町大阪市中央体育館で行われた。今年に入って最高の高層を示した日であったが、全国から集まった消防関係者は第一会場の本館を埋めつくし第二会場の屋外テントにも溢れるという盛況であった。午後一時上川消防事務局長の司会に先だって大阪消防局長菅原の挨拶による国歌を斉唱、ついで消防関係者による一分間の黙とうを捧げた。二時着席、大会の次第により進行されたが、川島日本消防協会会長はグレの団服に黒一等を輝かせ盛装のものともせず議案を助めムードを最後まで引締め、大会成功の原動力となったことは全国消防大会の歴史にこのハイライトであろう。

- 一、開場
- 二、着席
- 三、国歌斉唱
- 四、黙とう
- 五、開会の辞
- 六、挨拶
- 七、式辞
- 八、日本消防協会会長
- 九、米賀祝辞
- 十、宣言
- 十一、決議
- 十二、閉会の辞

近時社会状況の複雑化に伴い、多数の人命被害をともなう大規模な災害が頻発し、民生の安定と産業文化の向上発展に重大な支障をきたしていることは、まことに憂慮にたえないところである。

このときあたり、われら消防人はその使命の重大さを深く認識し、本大会を契機としてあらたな決意のもとにさらに団結をかため伝統ある消防精神を高揚するとともに強力な消防体制の確立と消防力の充実をはかり、もって国民の生命、身体、財産を保護し、社会公共の福祉の増進に寄す。

右宣言す

昭和四十五年八月七日
第五回全国消防大会
決議

一、われら消防人は、消防使命の重要性を深く認識し、消防精神の高揚をはかり、もって安全秩序を保持し、社会公共の福祉の増進を期す。

二、われら消防人は各種災害に対処できる強固な消防体制の確立をはかるため、消防財源の増進を期す。

三、われら消防人は、近時火災その他の災害の発生危険が著しく増大しつつある現状に堪がみ、予防行政の強力な推進を期す。

四、われら消防人は消防業務の特殊性に堪がみ、消防隊員の処遇改善をはかるとともに消防隊員を充実し消防体制の整備強化を期す。

五、われら消防人は、知識ならびに消防技術の標準向上に努め、消防隊の方向をはかるとともに強力な消防行政の確立を期す。

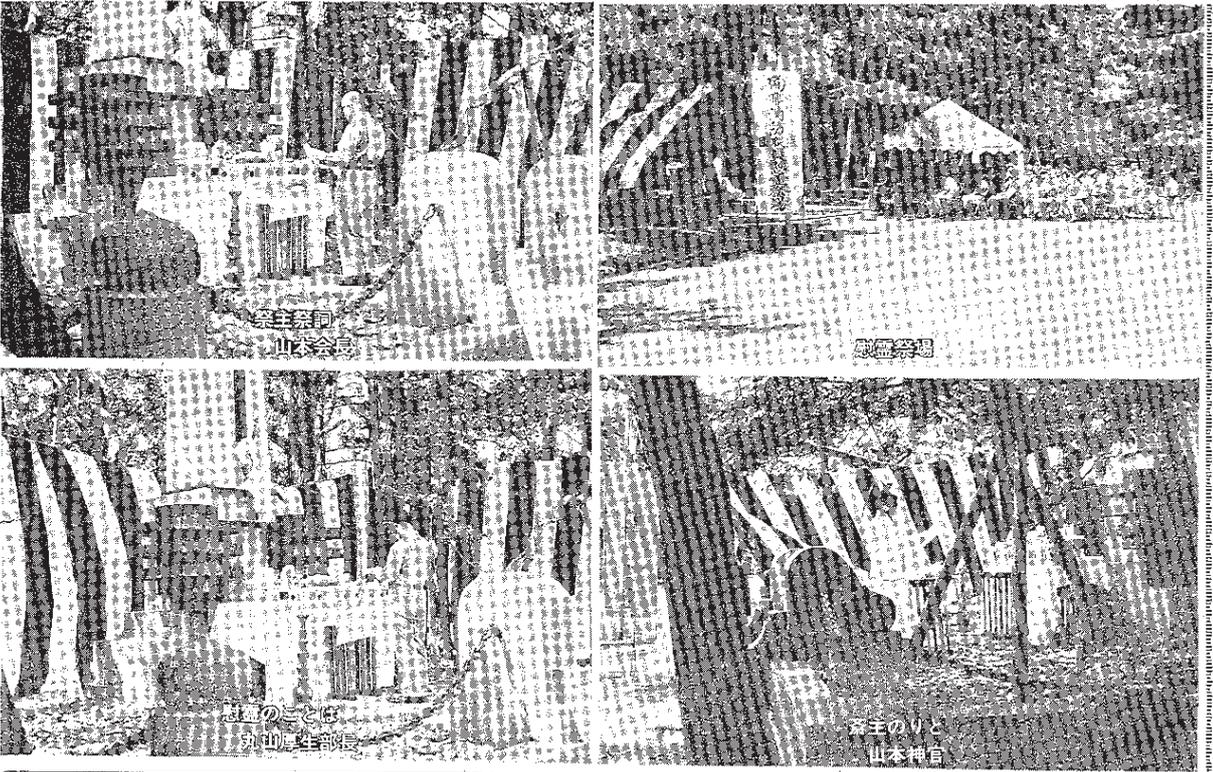
右決議す。

昭和四十五年八月七日
第五回全国消防大会
秋田県からは消防隊長菅原長副隊長その他二五〇名が参加した。

9月4日

消防組織団員殉職者慰霊祭

於 千秋公園本丸



トハツ消防ポンプ

消防 庁
検定合格品

38馬力

3馬力空冷式
10馬力空冷式 C1級
25馬力水冷式 B3級
38馬力水冷式 B3級
45馬力水冷式 B2級

御買上はアフターサービスの充実せる
カタログ進呈ノ

乾燥不要 消防用水道用 ジェットホースポン

ドライケミカル(粉末)
泡 沫 式
四 塩 化 式

森田式(損害保険附) 各種 消火器
初田式

森田式自動車ポンプ
総代理店 株式会社 高義商会
電話(川連) 1.6番1.8番

日造市原式自動車ポンプ
高義商事株式会社
電話(横手) (2)3880番, (2)3882番

田 仲 工 業 所 天 王 町
電話 天王 5 5 番
鹿角自動車整備KK 花輪町
電話 花輪 2 0 7 4 番

工 藤 幸 吉 商 店 秋 田 市
電話 秋 田 6 2 3 1 7 8 番

中 央 モ ー タ ー 商 会 本 荘 市
電 話 本 荘 3 0 5 番

月刊毎月25日発行

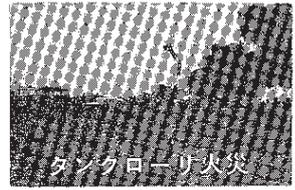
消防秋田

〒010 秋田県秋田市中区
 〒011 秋田県秋田市中区
 〒012 秋田県秋田市中区
 〒013 秋田県秋田市中区
 〒014 秋田県秋田市中区
 〒015 秋田県秋田市中区
 〒016 秋田県秋田市中区
 〒017 秋田県秋田市中区
 〒018 秋田県秋田市中区
 〒019 秋田県秋田市中区
 〒020 秋田県秋田市中区

定価 100円
 送料 100円
 印刷 100円
 発行 100円
 編集 100円
 印刷 100円
 発行 100円
 編集 100円

昭和45年秋の火災予防運動実施要綱

昭和45年 自 11月15日(日)
 至 11月21日(土)



- 運動実施期間 昭和四十五年十一月十五日(日)～十一月二十一日(土)
- 重点推進事項
 - この防犯の投げ捨てと寝た
 - 防犯用具の正しい取り扱
 - この防犯の投げ捨てと寝た
- 統一標語 「あぶない消し忘れ切り忘れ」
- 実施上の留意点
 - 市町村消防機関、火災予防団体が主体となつて具体的な実施計画を立てて運動推進の受持を分野を明確にして協力に展開させたいこと。
 - 実施にあつては、各機関団体等の積極的な協力を求め、消防関係者の運動におおむね地城住民参加のもとに運動のよりあがりをはかりたいこと。
 - 全国火災予防運動は、きたる十一月二十六日から十二月一日まで実施されることになつてゐるが、本県は気象条件を考慮して十一月十五日から実施することにした。
- 目的
 - この運動は、これからの火災の多発期を迎えるにあたり、県民一人一人の防火意識を向上せよととも、日常生活における適切な火気使用器具の管理について指導し、もつて火災の発生防止を目的とする。
- 実施要綱
 - 秋田県、市町村、秋田県消防協会
 - 市町村消防機関および火災予防組合は重点事項にもつき、この要綱或いは地

消防被服、枕天、タオル
 手拭、団扇、幕

寺田染工場

〒01823 秋田県横手市清川町
 電話(0)四一六

▼申込みは当工場又は秋田県消防協会へ

防火と避難

昭和四十五年秋の火災予防運動は、十一月十五日(日)から十一月二十一日(土)まで実施される。この運動は、防火と避難の二つを柱として行われる。防火は、火災の発生を防止することであり、避難は、火災発生時の被害を軽減することである。防火と避難は、互いに表裏一体の関係にある。防火が徹底すれば、避難の必要がなくなる。逆に、避難が適切に行われれば、防火の効果が最大限に発揮される。この運動を通じて、県民一人一人の防火意識を高め、適切な避難行動をとることが求められる。

秋の火災予防運動にちなんで

厚生部消防課 課長補佐 定田 清

秋の火災予防運動は、十一月十五日(日)から十一月二十一日(土)まで実施される。この運動は、防火と避難の二つを柱として行われる。防火は、火災の発生を防止することであり、避難は、火災発生時の被害を軽減することである。防火と避難は、互いに表裏一体の関係にある。防火が徹底すれば、避難の必要がなくなる。逆に、避難が適切に行われれば、防火の効果が最大限に発揮される。この運動を通じて、県民一人一人の防火意識を高め、適切な避難行動をとることが求められる。

火災防ぎよメ七帳より

立花 主事

1. 煙で火災を判別

煙は既知の黒く見え、煙の勢は勢よく上昇する。煙の範囲は急速に拡大し、煙の中心は常に前方側方に注意すること。

2. 火災発生場所を判別

火災発生場所を判別するには、火災の発生した場所から、煙の発生した場所まで、煙の発生した場所を推定すること。

3. 火災発生時の対応

火災発生時は、火災発生場所から、煙の発生した場所まで、煙の発生した場所を推定すること。

4. 火災発生時の対応

火災発生時は、火災発生場所から、煙の発生した場所まで、煙の発生した場所を推定すること。

5. 火災発生時の対応

火災発生時は、火災発生場所から、煙の発生した場所まで、煙の発生した場所を推定すること。

6. 火災発生時の対応

火災発生時は、火災発生場所から、煙の発生した場所まで、煙の発生した場所を推定すること。

火災予防と火の用心

平鹿町消防団 副団長 佐藤兵司 郎

「火の用心」は、火災予防の第一歩である。火の用心は、火災予防の第一歩である。

火災現場の今昔

火災現場の今昔。火災現場の今昔。火災現場の今昔。火災現場の今昔。

秋田県消防協会のあゆみ

秋田県消防協会のあゆみ。秋田県消防協会のあゆみ。秋田県消防協会のあゆみ。

秋田県消防協会のあゆみ

秋田県消防協会のあゆみ。秋田県消防協会のあゆみ。秋田県消防協会のあゆみ。

秋田県消防協会のあゆみ

秋田県消防協会のあゆみ。秋田県消防協会のあゆみ。秋田県消防協会のあゆみ。

秋田県消防協会のあゆみ

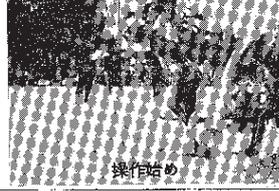
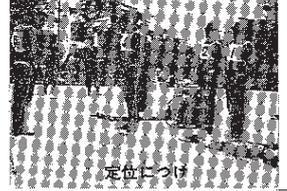
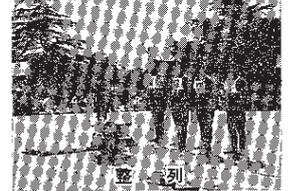
秋田県消防協会のあゆみ。秋田県消防協会のあゆみ。秋田県消防協会のあゆみ。

トヨタ消防ポンプ 38馬力 各種消火器 高義商会 鹿角自動車工業株式会社

月刊毎月25日発行
消防秋田
〒030秋田21番地
電話01823

第2回全国消防操法大会

10月15日



第一回全国消防操法大会
は秋晴れの十月十五日午前
九時三十分から東京都明治
三宮外苑前消防館前道路上で
行われた。

第二回全国消防操法大会
は秋晴れの十月十五日午前
九時三十分から東京都明治
三宮外苑前消防館前道路上で
行われた。

第三回全国消防操法大会
は秋晴れの十月十五日午前
九時三十分から東京都明治
三宮外苑前消防館前道路上で
行われた。

第四回全国消防操法大会
は秋晴れの十月十五日午前
九時三十分から東京都明治
三宮外苑前消防館前道路上で
行われた。

第五回全国消防
大会での意見発表
去る八月七日大阪府中央
死者十名の重傷者を出
体育館で開かれた全国消防
大会に於いては九月消防防
秋田に発表したが、その行
秋田に発表したが、その行
秋田に発表したが、その行

第六回全国消防
大会での意見発表
去る八月七日大阪府中央
死者十名の重傷者を出
体育館で開かれた全国消防
大会に於いては九月消防防
秋田に発表したが、その行
秋田に発表したが、その行

第七回全国消防
大会での意見発表
去る八月七日大阪府中央
死者十名の重傷者を出
体育館で開かれた全国消防
大会に於いては九月消防防
秋田に発表したが、その行
秋田に発表したが、その行

第八回全国消防
大会での意見発表
去る八月七日大阪府中央
死者十名の重傷者を出
体育館で開かれた全国消防
大会に於いては九月消防防
秋田に発表したが、その行
秋田に発表したが、その行

火のおそろしさ
みんなて話す
夕ごはん!!
ひよし木で
火の用心
火遊びの
おしえよう!!

「防火と避難」(2)
次にそれができない場合という
には主要構造部を鉄骨造とし
これに石積板又は鉄板
などの不燃材を張り付けて仕
けた簡易構造では隣家の火
災に對しては容易に延焼し
また火災の発生し
また内部から火災の発生し
また内部から火災の発生し
また内部から火災の発生し

「防火と避難」(2)
次にそれができない場合という
には主要構造部を鉄骨造とし
これに石積板又は鉄板
などの不燃材を張り付けて仕
けた簡易構造では隣家の火
災に對しては容易に延焼し
また火災の発生し
また内部から火災の発生し
また内部から火災の発生し

「防火と避難」(2)
次にそれができない場合という
には主要構造部を鉄骨造とし
これに石積板又は鉄板
などの不燃材を張り付けて仕
けた簡易構造では隣家の火
災に對しては容易に延焼し
また火災の発生し
また内部から火災の発生し
また内部から火災の発生し

「防火と避難」(2)
次にそれができない場合という
には主要構造部を鉄骨造とし
これに石積板又は鉄板
などの不燃材を張り付けて仕
けた簡易構造では隣家の火
災に對しては容易に延焼し
また火災の発生し
また内部から火災の発生し
また内部から火災の発生し

寺田染工場
手拭、団扇、幕
秋田県横手市清川町
電話01823



「防火と避難」(2)
消防協会

本県の大災原因を見て

本年度の本県大災原因を送られて来たものが...

子供の火遊びによる大災... 火災の原因は、子供の火遊びによるものが多い...

火災の原因は、大抵以上にならぬものがある...

火災の原因は、大抵以上にならぬものがある...

鴉の目

秋田消防署 太平 仙人

鴉は鴉である。鴉の脚の高清水の森に生れた...

でも世話をやき、女友達が赤くないれば... 鴉の目... 鴉の目... 鴉の目...

トハツ消防ポンプ... 38馬力... 高義商會... 森田式自動車ポンプ... 鹿角自動車整備工場... 電話(川連)16番18番... 電話(横手)(3)3880番, (3)3882番

救助隊員に望む

秋田消防署 消防司 佐々木 愿二

ある。本誌にまたある。然したる要領者、反対居士、
「吾輩の志も大分よくガリ勉居士、フーテン居士
なつて充分なように、共が、どんなに...

消防学校便り

1、消防員指導員の研修 森吉町 班長 金野士雄
は十一月四日(水)から六日(土)まで、伊東秋太郎
日(金)までの三日間実施...

3)生徒の入校日時
昭和四十五年十一月一日
(火)午前十一時
(四)教育対象
部長及び班長の階級ある
消防員(消防士)

消防放談

放談 水 生
(46)
由利郡一八二八団体
仙北郡二八八八団体
平鹿郡一三三三団体
雄勝郡七九七九団体
七三〇一人
四、四六八八
八三、一八一人
老後の福祉については、
老人クラブ活動など
が、今後を迫る老人対
して、重要な課題であ
る。これに対処して老
人が考えたのは老人ク
ラブの結成である。幸
い本県は全県一で、
本年四月一日現在、一
六〇三団体、八三、一
八一人の参加がある。
この参加は全県平均
率六・一%をはるかに
上回り、全国最高を誇
り、かつその反面、
〇〇〇人近い老人が、
この老人クラブ組織を
別に見ると
秋田市七六四団体
四、九三七七
延代市五二二、八七五
横手市八一三、一五八
大館市七四、一八八
男鹿市七三、七二二
湯沢市七三、七二二
大曲市五四、九八七
鹿角市四三、七二一
北秋田郡一一二団体
六、八八八八
山本郡一〇一四団体
六、四四八
南秋田郡五三〇三団体
二、三〇四八
内沢市一、九〇〇
総額一人当り九〇〇円
(五)入校中の経費
総額一人当り九〇〇円
(六)入校中の経費
総額一人当り九〇〇円
(七)入校中の経費
総額一人当り九〇〇円
(八)入校中の経費
総額一人当り九〇〇円

修丁日の昼食までとする

修丁日の昼食までとする
秋田市消防本部
消防司 佐々木 愿二
(十月三十日付)
依願退職
給食は入校日の昼食から
(その他)

老人クラブに役を

老人クラブに役を
定年退職者の七〇%が定
年退職後、生活が不安定
な状態に陥り、その中で
身体的な衰微が著しく、
退縮傾向が顕著である。
しかし、この老人クラブ
の結成は、生活の安定
と、社会参加の機会を
提供する上で、重要な
役割を果たしている。
秋田市では、この老人
クラブの結成が、市民
生活の向上に大きく寄
与している。
(以下略)

高所恐怖症に悩まされる

高所恐怖症に悩まされる
高所恐怖症は、高所を
見るだけで、強い不安
や恐怖を感じる状態を
指す。これは、生まれ
つきのものや、過去の
経験によるものである。
秋田県では、高所恐怖
症に悩まされる人が、
年々増加している。
消防活動では、高所
作業は避けられない。
高所恐怖症に悩まされ
る人は、適切な治療
を受けることが重要だ。
(以下略)

ガソリン車事故例

ガソリン車事故例
ガソリン車の事故は、
毎年増加している。
その原因は、運転者の
不注意や、車両の不
具合によるものである。
秋田県では、ガソリン
車の事故が、市民生活
に大きな被害を及ぼ
している。
消防活動では、ガソ
リン車の事故に迅速
に対応することが重要
である。
(以下略)

田村一夫(40才)は

田村一夫(40才)は
田村一夫(40才)は、
消防活動に貢献する
ために、高所作業に
従事している。
彼は、高所恐怖症に
悩まされるが、適切な
治療を受けることで、
高所作業に慣れ、
消防活動に積極的に
参加している。
(以下略)

村田幸子(引子)は

村田幸子(引子)は
村田幸子(引子)は、
消防活動に貢献する
ために、高所作業に
従事している。
彼女は、高所恐怖症
に悩まされるが、適
切な治療を受けるこ
とで、高所作業に慣
れ、消防活動に積極
的に参加している。
(以下略)

秋田県消防協会推奨 (ホーロー・プラスチック・新製品 ガス継手)
ABC粉末消火器
ダイヤ 3
ダイヤ標識(消防、危険物、安全)
各種消火器(日本ドライ、ヤマト)
避難具、タンカ、発煙筒、フルミ服
その他消防用品一式
東洋防災 秋田県防災センター
秋田市旭南二丁目3の36
TEL 秋田 8957

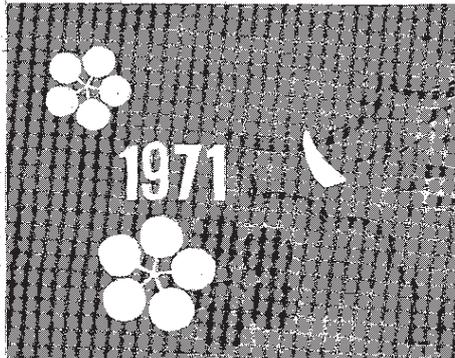
相秀商会
どんな事でも御相談下さい
明確に御指導致します
あひで
秋田市保戸野すわ町3番26号
TEL (0188) 23-8450

月刊毎月25日発行



定価 1部10円 2部18円 3部25円 4部32円 5部40円 6部48円 7部55円 8部62円 9部70円 10部78円 11部85円 12部92円 13部100円 14部108円 15部115円 16部122円 17部130円 18部138円 19部145円 20部152円 21部160円 22部168円 23部175円 24部182円 25部190円 26部198円 27部205円 28部212円 29部220円 30部228円 31部235円 32部242円 33部250円 34部258円 35部265円 36部272円 37部280円 38部288円 39部295円 40部302円 41部310円 42部318円 43部325円 44部332円 45部340円 46部348円 47部355円 48部362円 49部370円 50部378円 51部385円 52部392円 53部400円 54部408円 55部415円 56部422円 57部430円 58部438円 59部445円 60部452円 61部460円 62部468円 63部475円 64部482円 65部490円 66部498円 67部505円 68部512円 69部520円 70部528円 71部535円 72部542円 73部550円 74部558円 75部565円 76部572円 77部580円 78部588円 79部595円 80部602円 81部610円 82部618円 83部625円 84部632円 85部640円 86部648円 87部655円 88部662円 89部670円 90部678円 91部685円 92部692円 93部700円 94部708円 95部715円 96部722円 97部730円 98部738円 99部745円 100部752円 101部760円 102部768円 103部775円 104部782円 105部790円 106部798円 107部805円 108部812円 109部820円 110部828円 111部835円 112部842円 113部850円 114部858円 115部865円 116部872円 117部880円 118部888円 119部895円 120部902円 121部910円 122部918円 123部925円 124部932円 125部940円 126部948円 127部955円 128部962円 129部970円 130部978円 131部985円 132部992円 133部1000円

賀正



年頭に当って

消防庁長官 降矢 敬義

あけましておめでとご防の科学化、近代化によるが、それについては過ぎぬ。今年も御多幸の施設、設備の充実が必要で防の広域化ということの関年でありませう。心からあります。また、都市その連を強く考える必要があるお祈り申し上げます。

親愛なる 秋田県消防の皆様へ

消防大学校 校長 山田 滋



秋田県下二万七千の消防の皆様に謹んで新春のご挨拶を送ります。私は昨年四月本間に十年ぶり秋田県を訪れる機会を得て、北は男鹿半島から南は象潟までの海岸線までを走り回ることができました。山手の方面へは坂がな



年頭のあいさつ

秋田県議会 議長 西村 節朗

昭和四十六年の新春をむかへ、全県の消防関係者各位に心からお慶びを申し上げます。この間あらゆる障害を乗り越え、市民生活の安全確保のために克己し自らを犠牲し、ひたつたに努めておられます。消防関係者の

年頭のあいさつ

秋田県知事 小畑 勇二郎



秋田県知事、あけましておめでとご慶びを申し上げます。この間あらゆる障害を乗り越え、市民生活の安全確保のために克己し自らを犠牲し、ひたつたに努めておられます。消防関係者の

Table listing names of fire departments and their officials across various districts like 雄勝, 鹿角, 秋田, etc.

二、健康と生活を守るため
健康増進
県民皆が健康を旨として地域ぐるみの保健活動を進めたい。医師不足に対処し公的医療機関の体系的な整備をかりたい。

○社会福祉
県民全部が参加する地域福祉活動をもつた。保健指導員を養成する人々の確保。入所できる人々の確保。コローニー、老人ホーム等の拡充をはかりたい。

○県土の美化
郷土の自然の生活環境を美化し美化するため、たくましく県民運動を展開したい。

三、県産物の近代化に向かう
○農産
米の増産、収量、味、米の品質の向上。米の生産者への指導。米の生産者への指導。米の生産者への指導。

○商業
企業者の競争力の向上。企業者の競争力の向上。企業者の競争力の向上。

田の地位をたたいとする
余った労働力、畜産、果物、野菜、花、養蚕、きのこ、ホップ、養蠶等あらゆるものに資金を活用してゆく。

○地産産業
製材、木工、酒造、食品、機械金具等在来の特産産業をあらためて分析し、思いきった投資政策を講じた。

○工場建設
各工場の内陸工業団地造成と秋田湾の大規模工業基地の建設を推進する。それは単に工業生産をあげるためばかりでなく、人々の暮らしのため、住みよくなるようにしたい。

年頭のことば
秋田県警察本部
部長 西坂 寛

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

年頭のことば
秋田県厚生部
部長 丸山 完

年頭のことば
秋田県消防協会
会長 山本 三郎

秋田県消防協会 (順不同)

会長 山本 三郎

副会長 伊藤 誠

理事 佐藤 泰

監事 佐藤 泰

代議員 佐藤 泰

山本 三郎 伊藤 誠 佐藤 泰 佐藤 泰 佐藤 泰

秋田県消防協会 (順不同)

会長 山本 三郎

副会長 伊藤 誠

理事 佐藤 泰

監事 佐藤 泰

代議員 佐藤 泰

山本 三郎 伊藤 誠 佐藤 泰 佐藤 泰 佐藤 泰

秋田県消防協会 (順不同)

会長 山本 三郎

副会長 伊藤 誠

理事 佐藤 泰

監事 佐藤 泰

代議員 佐藤 泰

山本 三郎 伊藤 誠 佐藤 泰 佐藤 泰 佐藤 泰

秋田県消防協会 (順不同)

会長 山本 三郎

副会長 伊藤 誠

理事 佐藤 泰

監事 佐藤 泰

代議員 佐藤 泰

山本 三郎 伊藤 誠 佐藤 泰 佐藤 泰 佐藤 泰

秋田県消防協会 (順不同)

会長 山本 三郎

副会長 伊藤 誠

理事 佐藤 泰

監事 佐藤 泰

代議員 佐藤 泰

山本 三郎 伊藤 誠 佐藤 泰 佐藤 泰 佐藤 泰

年頭のごあいさつ

秋田県市長会
会長 川口 六助



誇れる要因が最大の途をたどっております。その反面人口の減少、土地の狭小、高齢化、屋敷の増加など、高齢化、消防体制の弱体化が大きな悩みのたぎっている現状であります。

年頭のごあいさつ

秋田県水防連合会
会長 大野 忠右衛門



秋田県水防連合会は、東成郡大森町で三蔵門を造り出して参りました。皆様、今後のご指導を賜ります。その際、消防関係や関係機関をお祈り申し上げ、新年の努力を、各方面からのご指導をお願い致します。

年頭のごあいさつ

秋田郡消防協会
副会長 佐藤 純兵



昭和四十六年の新春を迎え、県下二万八千人の消防関係者の心を一つにして、新年の抱負を胸に、消防関係者としての責任と使命をこらえて、消防関係者の共同の目的を達成し、市民の生命と財産を守り、安全で豊かな社会の実現に貢献する所存であります。

年頭のごあいさつ

秋田県消防協会
理事長 伊藤 隆治



初春の光輝を仰ぎ、身も心も元気に迎える今日の日。消を静かに回り、その現実、消を静かに回らなう。消を静かに回らなう。消を静かに回らなう。消を静かに回らなう。消を静かに回らなう。

年頭のごあいさつ

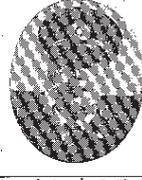
秋田県消防本部
消防長 中山 正一



ついでに秋田県消防本部は、消防関係者としての責任と使命をこらえて、消防関係者の共同の目的を達成し、市民の生命と財産を守り、安全で豊かな社会の実現に貢献する所存であります。

年頭のごあいさつ

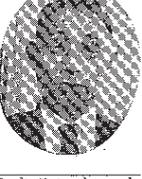
秋田市消防本部
消防長 中山 正一



秋田県消防関係者の皆様、新年の抱負を胸に、消防関係者としての責任と使命をこらえて、消防関係者の共同の目的を達成し、市民の生命と財産を守り、安全で豊かな社会の実現に貢献する所存であります。

年頭のごあいさつ

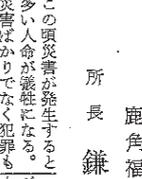
由利福祉事務所
所長 樫尾 元



「燃えない町村づくり」これは金沢市の郷土愛消防の華、行政の三つの幹土路開発、各地域が急速に進み消防が年々拡大されていく。消防関係者としての責任と使命をこらえて、消防関係者の共同の目的を達成し、市民の生命と財産を守り、安全で豊かな社会の実現に貢献する所存であります。

人命を最優先する考え

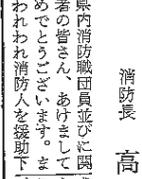
鹿角福祉事務所
所長 鎌田 文太郎



この頃災害が発生すると、数多き人命が犠牲になる。人命の命を何より大事にする。人命の命を何より大事にする。人命の命を何より大事にする。人命の命を何より大事にする。人命の命を何より大事にする。

年頭のごあいさつ

横手市消防本部
消防長 高橋 信吉



秋田県消防関係者としての責任と使命をこらえて、消防関係者の共同の目的を達成し、市民の生命と財産を守り、安全で豊かな社会の実現に貢献する所存であります。

昭和四十六年の新春を迎え、県下二万八千人の消防関係者の心を一つにして、新年の抱負を胸に、消防関係者としての責任と使命をこらえて、消防関係者の共同の目的を達成し、市民の生命と財産を守り、安全で豊かな社会の実現に貢献する所存であります。

新年あけましておめでとう... 昭和四十六年の新春を迎え、皆様には新年のご挨拶申し上げます。



年頭所感

美しい郷土のため 秋田消防署 署長 越後谷 忠 光

一九〇〇年代に入りまし... 消防の発展と共に、火災の被害も減少して参りました。

昨年の火災は例年と比... 全体的に火災は減少傾向にあるが、引き続き注意が必要である。

昭和四十六年の新春を迎... 消防関係者の皆様へ、新年のご挨拶と、本年の活動方針を述べたい。

次第の進展と共に、火災... 消防の発展と共に、火災の被害も減少して参りました。

私に先駆かれました... 消防関係者の皆様へ、新年のご挨拶と、本年の活動方針を述べたい。

昭和四十六年の新春を迎... 消防関係者の皆様へ、新年のご挨拶と、本年の活動方針を述べたい。

土崎消防署 署長 堀井 多治郎

仁賀保地区消防署 署長 佐藤 栄 三

年頭によせて 新たな決意と希望

新年のごあいさつ 土崎消防署 署長 堀井 多治郎

火気の注意あれこれ

火気の注意あれこれ

火気の注意あれこれ

火気の注意あれこれ (Continuation of fire safety advice)

新年 寺田染工場 謹賀新年 代表者 寺田 隆太郎 工場長 伊藤 重太郎

謹賀新年 創業33周年 株券・証券・賞状・地図 大木印刷株式会社

賀正 徽章・ネームプレート 鎌田ネームプレート工業所 代表者 鎌田 政吉

新春に輝く知事表彰

県消防課では消防功労者分団長を表彰し、昨秋来市町村の消防施設の改善や消防技術の向上に努め、その功績を顕著に表わした者を表彰する。...

Table listing fire department members and their achievements. Columns include names, positions, and specific contributions or awards.

消防協会長表彰

消防協会では消防功労者分団長を表彰し、昨秋来市町村の消防施設の改善や消防技術の向上に努め、その功績を顕著に表わした者を表彰する。...

Table listing fire association members and their achievements. Columns include names, positions, and specific contributions or awards.

謹賀新年

良く速く安く

必ずお気に召す当社の製品



太陽印刷株式会社 秋田市大町二丁目4番 TEL 8384

Table listing names and titles of various staff members, likely related to the printing company or associated organizations.

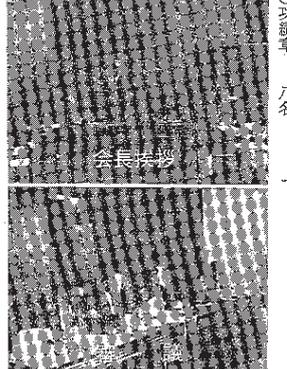
謹賀新年

消防学校だより

Table listing fire departments and their members across various districts like 秋田市, 大館市, 横手市, etc.

秋田県消防学校において... 現任消防職員に対し... 教育目的... 所要経費見積り...

理事会開催される... 昭和四十五年十一月二十〇日... 山本全長、佐藤副会長、中田副会長、伊藤理事長...



火のおそろしさ みんなで話す タコはん!!

Advertisement for fire equipment and services. Includes '東洋産業株式会社' (Toyo Sangyo Co., Ltd.) and 'ダイヤ消火器' (Diamond Fire Extinguisher).

Advertisement for 'トハツ消防ポンプ' (Tohatsu Fire Pump) featuring a large image of the pump and technical specifications.

秋田県消防協会 (順不同) 森初 総代理 山沢橋口俣水司松中石里内杉沢川脇山坂藤部内藤田谷藤本

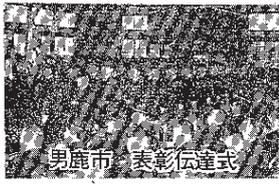
月刊毎月25日発行

消防秋田

定価 10円
印刷所 秋田印刷局
発行所 秋田県消防協会

消防協会 神天、タオル
寺田 染工場
手拭、団旗、幕
電話(0)〇四一六
秋田県横手清川町

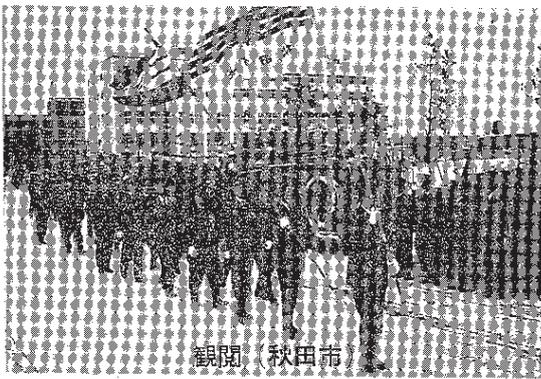
新春を寿ぐ消防出そめ式



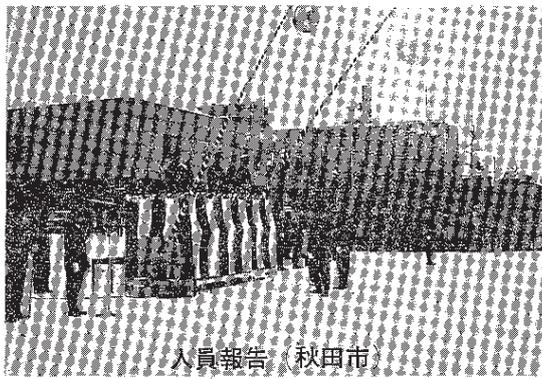
男鹿市 表彰伝達式



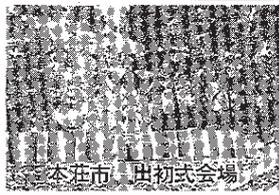
男鹿市 団旗火場



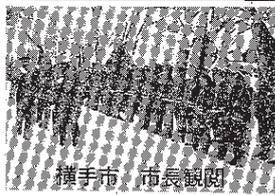
観閲 秋田市



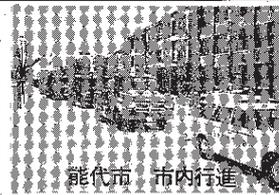
人員報告 秋田市



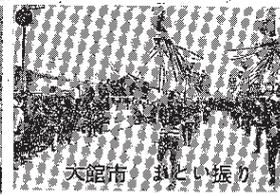
本荘市 出初式会場



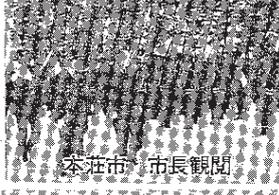
横手市 市長観閲



能代市 市内行進



大館市 旗と振り



本荘市 市長観閲



横手市 市内行進



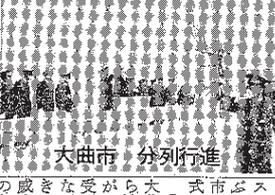
能代市 分列行進



大館市 分列行進



本曲市 分列行進



大曲市 分列行進



湯沢市 表彰伝達式



湯沢市 観閲

六日午前九時十分から消防
隊員五〇名が本署前から
市民会館まで警備を執
り、市民会館に到着し
て表彰伝達式を行って
式を終了した。

六日午前九時十分から
消防隊員五〇名が本署
前から市民会館まで警
備を執り、市民会館に
到着して表彰伝達式を
行い、式を終了した。



防火弁論大会

これは昨年度の防火週間中に行われた能代市
山本警察部の中学校生徒防火弁論大会で第一
位となった石田君の弁論であります。

身近な工夫をもつて

藤里中学校
二年 石田厚雄

よく昔から、こわいもの忘れを防ぐことが、その
例として、「地震」かみてもとせんのしめ忘れを
なり、「火事」おやじ」と言防たため、コッパのと
われました。さて科学が究るに紙でしるつけ、も
進し、月旅行も夢ではなくとせんがしまつていか
なつた現在はどうでしょう。第三はタバコ、のす
か。私達の生活をおびやかがいがる故に気がつけ
して居るものは、いざとなつて、我が家を助す
して地震、台風などの自然の人たちは、灰皿の大きい
災害や、公害、交通事故などのおどろき、これ
どと数限りなくありますが、小さな灰皿を使つて
その中でも玉座をしめて、新しいしめをこがし
るのが火災です。ぼくは考へて、母が大変くや
えました。こんなに科学ががついて、母をおほえ
通歩した現在、どうして火にやります。このにがい経験
災を防ぐ手立てが発見でき、何軒も何軒も火事ま
ないものだらうか。そんなこと、火災が大きな火
火災は毎日の新聞やテレビです。最後は、各部屋にコン
どにたつたように報道された「最近、各部屋にコン
どにたつたように報道された「最近、各部屋にコン
どにたつたように報道された「最近、各部屋にコン
どにたつたように報道された「最近、各部屋にコン

火災予防と

平素の心構え

秋田県消防協会
火災を絶滅させるには消をたしめ、外出するとき
防備が、いかん血眼にならねばならぬ...

秋田県消防協会
火災を絶滅させるには消をたしめ、外出するとき
防備が、いかん血眼にならねばならぬ...

消防放談

放水水

放水水
放水水は、火災防止に最も有効な手段である。
放水水は、火災防止に最も有効な手段である...

秋田県の火災の展覧

秋田県の火災の展覧
昭和四十四年度の火災発生状況を調査し、
その結果を公表する。
昭和四十四年度火災発生状況
火災発生件数 六六六件
火災発生面積 九八〇〇〇平方メートル
火災発生損失額 一億九千九百九十九万九千九百九十九円

放水水
放水水は、火災防止に最も有効な手段である。
放水水は、火災防止に最も有効な手段である...

秋田県消防協会 耐火建物の火災防ぎよ(1)

耐火建物の燃え方は開口部。それが横に長い窓で...

耐火建物の燃え方は開口部。それが横に長い窓で...

耐火建物の燃え方は開口部。それが横に長い窓で... (Main body text of the article)

春の火災予防運動週間

自 四月 六日 (火)

トハツ消防ポンプ 38馬力... ジェットホース... 高義商会... 鹿角自動車整備... 田仲工業所... 藤幸商店... 藤米商店

消防放談

放水生 (48)

それぞれ長所を生かして組対しては、たとえ上
織の上を築き、それぞれが、たゞ呼吸器具車
力でも、電卓でも、なにかもやぶさかでない。又いた
うか。生活のための職に、たゞラントの操縦と行
場、職にあつての生活の中で、組対も省みず、ス
両輪の構成の中で生きて、これら自己誘引赤名
は互に協力し助け合ひ、仲よ、強み、自己主義者も許
くしたものである。

生活の求むる組織の中で、もみんなのためにあり、それ
くらすものとして一言のべ、その義務と責任があり、
を見た。他人の権も認め、その保証の権利があり、
ず妥協も譲歩も考え、自己、お互に生きていくため
ばかりを正と邪信するオン、ン、ン、ン、

◎火災予防のむすかしき 普通歩行に必要なスカ
消防機関が考へて、このすを走り守法に、九十
うに往復は、火災予防に、五種内外、バスに乗る際
いては考へておらないう。そこで火災予防の、
話で、火災予防の、二五種内外が適当である
話で、防火車隊を、二五種内外が適当である
話で、防火車隊を、二五種内外が適当である
話で、防火車隊を、二五種内外が適当である

先ずなにかが言んで、
集まるような事を考へなく、
てはならない。
人を集めて話を、
う事は、なかなか大変な事
である。
ある地域の婦人部の集
に「火災予防」について
席たされた。どうも婦人
の方々は、一寸弱いな
で、本論に入る前に「スカ
ート」談義を、一席づつ
のみのみ、座談の昇降
バスへ、乗り降りにも
あり、自転車に乗車は、
の外動作の自由が、
のみならず、男性の服
もはららさる。その反
面逆にする、その反、
と、これ又、時に、
は、まことに危険が、
ぞいで見たら、

スカートのすを、
ては大股歩も、
のみ、座談の昇降、
バスへ、乗り降りにも
あり、自転車に乗車は、
の外動作の自由が、
のみならず、男性の服
もはららさる。その反
面逆にする、その反、
と、これ又、時に、
は、まことに危険が、
ぞいで見たら、

スカートのすを、
ては大股歩も、
のみ、座談の昇降、
バスへ、乗り降りにも
あり、自転車に乗車は、
の外動作の自由が、
のみならず、男性の服
もはららさる。その反
面逆にする、その反、
と、これ又、時に、
は、まことに危険が、
ぞいで見たら、

「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」

夕の星ではないが、年一回
の日は一日千秋の思いに
が、住民も又臨機応変の措
置が必要になつてくる。そ
に、来る。ヤツ、アンさん
が、消防機関は、春よりも
火災予防の面や消防活動の
面について地域住民を随時
指導して行かなくてはなら
ない。

七〇年は、激動の年と当
たらぬ、一番苦しい年であ
る。彼女達の目的は、真実
とすれば、激動する社会情
勢の変化も必要なら、早く
あつた。

今年は何かの年だからと
懐疑を、出たら、カ、カ、
す、送つて、来年の今日
までは「アンさん」の方
が、「安達」は、待
ち、おれ、おれ、おれ、
なんだか出せぬ、おれ、
た、おれ、おれ、おれ、

「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」

秋田県消防協会推奨

ABC粉末消火器
ダイヤ消火器

家庭用

ダイヤ標識(消防、危険物、安全)

各種消火器(日本ドライ、ヤマト)

避難具、タンカ、発煙筒、アルミ服

桜ファイヤーホース・日織タイコンホース

東洋産業株式会社

秋田市旭南二丁目3の40
TEL 秋田 8957

消火器・避難器具・消防用品

どんな事でも御相談下さい

明確に御指導致します

あい秀商会

秋田市保戸野すわ町3番26号
TEL (0188) 23-8450

夕の星ではないが、年一回
の日は一日千秋の思いに
が、住民も又臨機応変の措
置が必要になつてくる。そ
に、来る。ヤツ、アンさん
が、消防機関は、春よりも
火災予防の面や消防活動の
面について地域住民を随時
指導して行かなくてはなら
ない。

七〇年は、激動の年と当
たらぬ、一番苦しい年であ
る。彼女達の目的は、真実
とすれば、激動する社会情
勢の変化も必要なら、早く
あつた。

今年は何かの年だからと
懐疑を、出たら、カ、カ、
す、送つて、来年の今日
までは「アンさん」の方
が、「安達」は、待
ち、おれ、おれ、おれ、
なんだか出せぬ、おれ、
た、おれ、おれ、おれ、

「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」
「初期消火」と「夫婦円満」